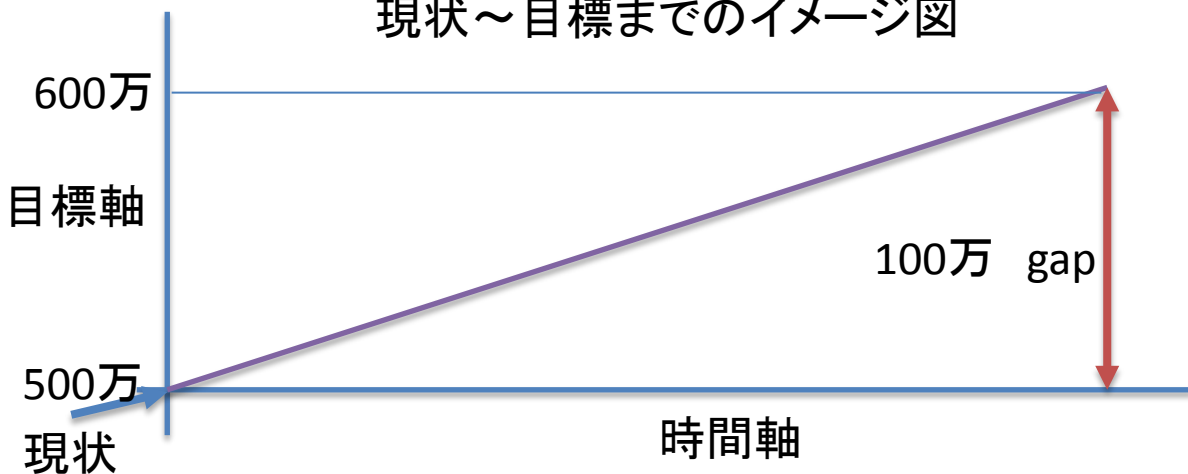


## 特集！パートV 決算書の見方、分析の仕方最終のまとめ

これまでに損益計算書、貸借対照表を見てきました  
これが読めたという事は現状が把握できたという事になります  
現状を把握できたので自社の目標とのギャップが明らかになると  
思います

現状～目標までのイメージ図



現状分析で一人当たりの付加価値が500万円、目標値が600万円としたとき、100万円のgapがあります  
そのgapを埋めるための作戦が必要になります  
もちろん直ぐ出来る事ではないので1年2年と時間をかけて作戦を立てます。日々の経済活動を行う中でこのgapをどのように埋めるかがカギになってきます  
会社の持っている財産(人、金、物、情報)をどのように利用するか？  
これが経営のマネージメントになると思います  
なかなか儲からない時代だからこそ小さな投資で大きな成果、少ない労力で大きな成果が必要になります

損益計算書→①一人当たりの付加価値②労働分配率

貸借対照表→③自己資本比率④総資産経常利益率

是非この4項目は覚えていただきたい項目になります